

な が や ま っ 子

校訓 「広げようやさしい心 きたえようじょうぶな体 育てよう学ぶ力」

龍ヶ崎市立長山小学校学校だより

令和8年9月7日 No. 6

前期後半のスタート

～ 不安や悩みを一人で抱え込まないように ～



長い夏休みが終わり、前期後半がスタートしました。

久しぶりに会った友達や学級担任と元気にあいさつを交わしたり、夏休みの思い出を楽しそうに話したりする姿から、有意義な夏休みを送った様子が伝わってきました。長期休業ならではの経験や体験を通して、心も身体も大きく成長したことと思います。

さて、夏休み明けのこの時期には、漠然とした不安を感じる児童がいます。学校再開翌日の9月2日（水）には全学年の児童を対象とした不安や心配なことについて「学校生活アンケート」を行うとともに、学級担任が全児童と面談を実施しました。また、子供たちの小さな変化や心のサインを見逃さないように、毎朝「シャボテン・ログ」を活用して、心と身体 の健康観察を行っています。

さらに、各学級では、子供たちに困ったことや心配なことがあったら、「相談できる大人を見つけてほしい」という話をしております。悩みや不安を一人で抱え込まず、「困ったな」、「つらいな」と感じたときに、安心して話せる大人がいることは、子供たちにとって大きな支えになると考えます。

ご家庭でも、お子様の何気ない言葉に耳を傾けていただければ幸いです。子供たちは、大人に気持ちを受け止めてもらうことで安心感を得ながら、少しずつ自信や前向きに取り組む力を育んでいきます。お子様の様子にいつもと違うものを感じた場合には、学校までご連絡をいただきますよう、よろしくお願いいたします。